配付資料

【岡山県】防災局の設置に関する提案

岡山県 OKAYAMA PREFECTURE

令和８（2026）年１１月１３日
危機管理課
（１１月１０日国への提案資料）

防災庁の地方機関「防災局」について岡山県への設置を提案します。

岡山県の優位性

1 低い自然災害リスク

- **活断層が比較的少なく**、**地盤が強固**である。
- 南海トラフ巨大地震発生時の津波の影響は限られており、**被害は比較的少ない**と想定されている。

国の司令塔機能の一翼を担うことが期待できる。

2 西日本各地を繋ぐ「交通の結節点」としてのアクセス性

- 高速道路、新幹線、鉄道網が交わる**交通の結節点**である。
- 中国、四国、近畿、九州の**各方面へ迅速にアクセスできる優れた立地**である。

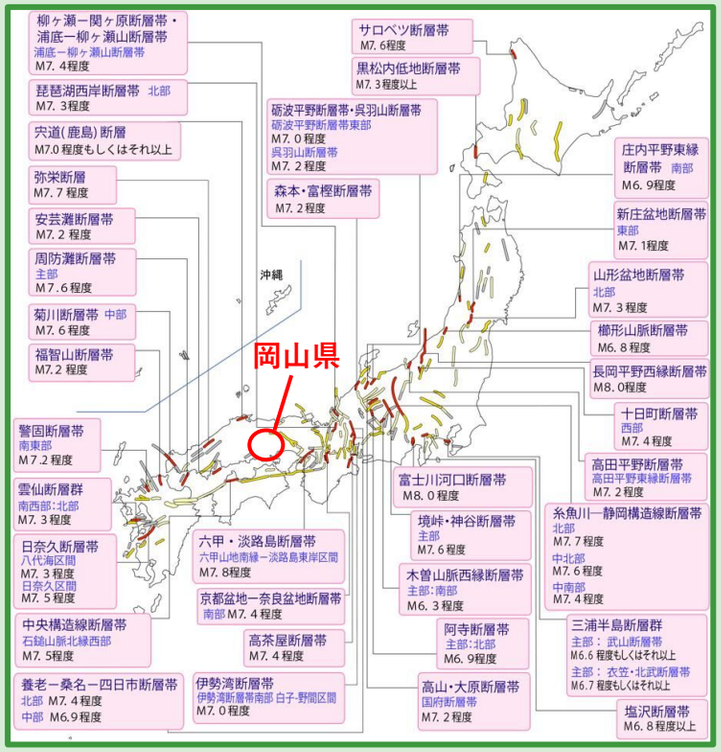
平時における防災体制構築の効率的な推進と大規模災害時における広域支援拠点としての機能を果たすことが可能。

3 平成30年7月豪雨の教訓と「事前防災」を踏まえた地域防災力

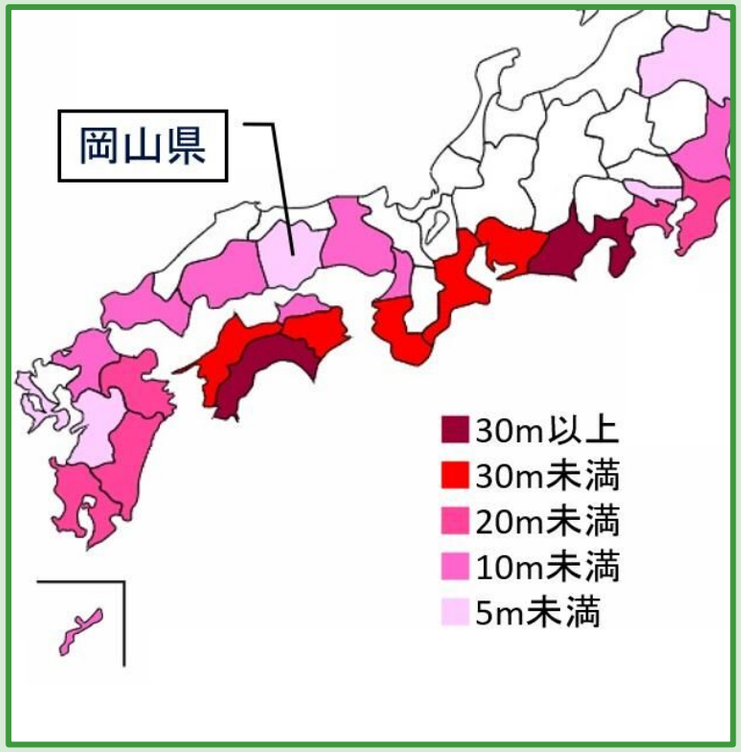
- **平成30年7月豪雨の教訓**を踏まえた「事前防災」の視点による国や市町村等の関係機関と連携したハード・ソフトの対策。
- **地域防災力の充実強化**に向けた取り組み。

積み重ねた実践的な知見や経験をもとに、地域防災力の強化に貢献します。

主要活断層の評価結果



南海トラフ巨大地震による最大津波高



高速道路網図とアクセス時間



（地震本部HP）